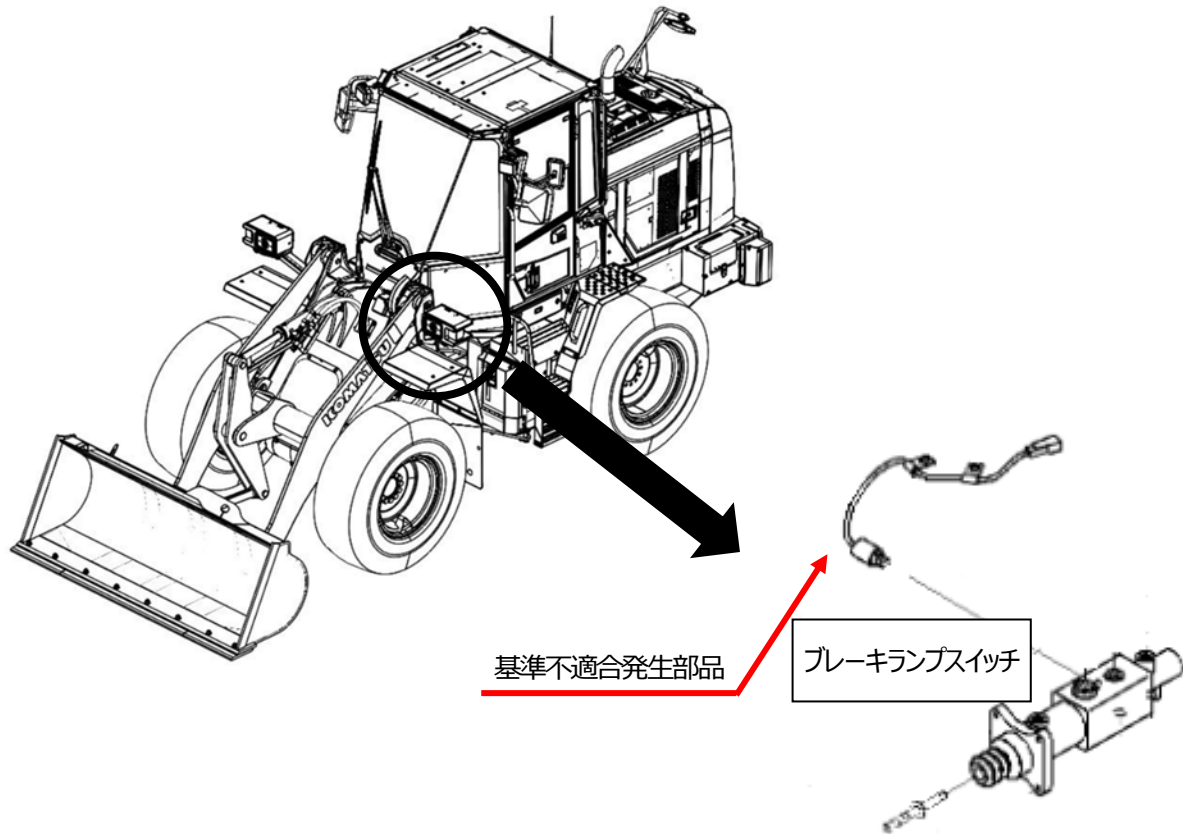


改善箇所説明図



注：□ は、交換部品を示す。

ショベル・ローダ等のブレーキランプスイッチにおいて、内部構成部品であるダイヤフラムの厚みに対するピストンとマイクロスイッチの位置調整が不適切なため、低温環境下でマイクロスイッチが導通しなくなることがある。
そのため、ブレーキペダルを踏み込んでも制動灯が点灯しないおそれがある。

改善措置の内容：

全車両、ブレーキランプスイッチの製造番号を確認し、該当する期間に製造されたブレーキランプスイッチを対策品に交換する。

識別：キャブ内のヒューズボックスカバーの裏面に桃色のペイントを塗布する。